

令和5年 第3回

いなべ市議会 定例会 報告



令和5年第3回定例会報告

報告番号	件名	備考
報告 第6号	令和4年度いなべ市健全化判断比率の報告について	
報告 第7号	令和4年度いなべ市水道事業会計資金不足比率の報告について	
報告 第8号	令和4年度いなべ市下水道事業会計資金不足比率の報告について	
報告 第9号	令和4年度一般財団法人ほくせいふれあい財団決算等の報告について	
報告 第10号	令和4年度一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ決算等の報告について	
	以下余白	

## 報告第6号

### 令和4年度いなべ市健全化判断比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第3条第1項の規定により、令和4年度いなべ市健全化判断比率を別紙監査委員の意見を付けて議会に報告する。

令和5年8月30日提出

いなべ市長 日 沖 靖

令和4年度 いなべ市健全化判断比率

	令和4年度	早期健全化基準
① 実質赤字比率	— %	12.84 %
② 連結実質赤字比率	— %	17.84 %
③ 実質公債費比率	9.0 %	25.0 %
④ 将来負担比率	2.3 %	350.0 %

## 報告第7号

令和4年度いなべ市水道事業会計資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第22条第1項の規定により、令和4年度いなべ市水道事業会計資金不足比率を別紙監査委員の意見を付けて議会に報告する。

令和5年8月30日提出

いなべ市長 日 沖 靖

## 令和4年度いなべ市水道事業会計資金不足比率

	令和4年度	経営健全化基準
資金不足比率	— %	20.0%

### 【算出式】

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額 } \blacktriangle 2,806,074 \text{ 千円} \cdots (\text{A})}{\text{事業の規模 } 815,848 \text{ 千円} \cdots (\text{B})} = \blacktriangle 343.9\%$$

$$\begin{aligned} (\text{A}) \text{ 資金の不足額} &= \text{流動負債額 } 509,438 \text{ 千円} - \text{控除企業債 } 299,244 \text{ 千円} \\ &\quad - \text{流動資産額 } 3,016,268 \text{ 千円} \\ &= \blacktriangle 2,806,074 \text{ 千円} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (\text{B}) \text{ 事業の規模} &= \text{営業収益 } 815,848 \text{ 千円} - \text{受託工事収益 } 0 \text{ 千円} \\ &= 815,848 \text{ 千円} \end{aligned}$$

※ 資金不足比率が0以下のため、資金不足は発生していない。

※ 資金不足比率が20%以上となった場合には、経営健全化計画を策定し、経営改善に取り組まなければならない。

※ 令和3年度いなべ市水道事業会計資金不足比率＝▲339.6%

## 報告第8号

令和4年度いなべ市下水道事業会計資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第22条第1項の規定により、令和4年度いなべ市下水道事業会計資金不足比率を別紙監査委員の意見を付けて議会に報告する。

令和5年8月30日提出

いなべ市長 日 沖 靖



## 令和4年度いなべ市下水道事業会計資金不足比率

	令和4年度	経営健全化基準
資金不足比率	— %	20.0%

### 【算出式】

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額 } \blacktriangle 1,078,944 \text{ 千円} \cdots (A)}{\text{事業の規模 } 497,400 \text{ 千円} \cdots (B)} = \blacktriangle 216.9\%$$

$$\begin{aligned} (A) \text{ 資金の不足額} &= \text{流動負債額 } 1,062,675 \text{ 千円} - \text{控除企業債 } 873,588 \text{ 千円} \\ &\quad - \text{流動資産額 } 1,268,031 \text{ 千円} \\ &= \quad \quad \quad \blacktriangle 1,078,944 \text{ 千円} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (B) \text{ 事業の規模} &= \text{営業収益 } 497,400 \text{ 千円} - \text{受託工事収益 } 0 \text{ 千円} \\ &= \quad \quad \quad 497,400 \text{ 千円} \end{aligned}$$

※ 資金不足比率が0以下のため、資金不足は発生していない。

※ 資金不足比率が20%以上となった場合には、経営健全化計画を策定し、経営改善に取り組まなければならない。

※ 令和3年度いなべ市下水道事業会計資金不足比率＝▲189.7%

## 報告第9号

令和4年度一般財団法人ほくせいふれあい財団決算等の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により一般財団法人ほくせいふれあい財団の経営状況について、次のとおり報告する。

令和5年8月30日提出

いなべ市長 日 沖 靖

- 1 令和4年度事業状況報告書及び収支決算書
- 2 令和5年度事業計画書及び収支予算書

一般財団法人ほくせいふれあい財団

令和4年度事業状況報告書及び収支決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

令和5年度事業計画書及び収支予算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

# 令和4年度事業状況報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和4年度は、法改正による財団法人から一般財団法人に移行し10年目を、青川峡キャンプパークは開設から20年目を、阿下喜温泉は指定管理者制度開始から13年目をそれぞれ迎えた。

## 1 キャンピングパーク事業部

事業収入は158,328千円と前年対比で92%、入場者数は39,789人と前年対比94%でいずれも前年比減となった。

キャンプブームの峠を越えた感のある中でも昨年に引き続き、ソロ・デュオキャンプの利用は好調であった。しかし、週末の繁忙期に雨天の日が多かったことや、ウッドデッキの屋根、宿泊棟の床暖房の故障など、施設の緊急修繕による一部施設の休業があり、全体的に稼働率が下がり前年比減の要因となった。

清掃スタッフは慢性的な人員不足であり、特に女性常勤パートの高齢化、世代交代が大きな課題となっている。若い世代に業務を引き継いでいく観点からも新しい人材確保が必要である。

施設面においては、キャビンサイトに、利用者からの要望が多かった雨天時にも快適に過ごせるようデッキ部分に屋根を設置したり、コテージの階段の付け替えを行った。また、キュービクル、場内夜間照明設備、監視カメラなどの機器更新を行った。

公園管理事業として、いなべ市と締結した青川公園管理委託契約により、年間を通して樹木の管理及び清掃、遊具の保守管理や点検、修繕などを実施した。

## 2 阿下喜温泉事業部

事業収入は、57,546千円と前年対比で105%、入浴者数は104,659人と前年対比110%であった。

上半期の入浴者数は、前年対比106%増となった。6月までは新型コロナウイルス感染者の減少に伴い回復傾向で推移したが、7月以降は新型コロナウイルス感染症第7波の影響等により落ち込んだ。また、ボタン祭りや八幡祭り等市内集客イベントが昨年に引き続き中止となる中、ゴールデンウィークの集客増に伴い入浴者増となった。

下半期の入浴者数は、前年対比で113%と続伸した。新型コロナウイルス感染症感染予防対策の緩和に伴い登山、キャンプ場、にぎわいの森等への週末を中心とした来訪者の増加、加えて「あげきのおひなさん」「梅まつり」「三岐鉄道ウォーキング」等市内集客イベントが開催されたことも増加の要因である。

また、令和6年4月のリニューアルオープンに向けて、令和5年6月からの改修工事に伴う休業により回数券、招待券が使用できなくなることから、駆け込み利用が増えたことも要因である。

当温泉イベントは、新型コロナウイルス感染症感染予防対策を徹底した上で、年間を通して計画どおり実施することができた。

売上については、平日当日券が前年対比118%、土日当日券が同111%となり、平日利用分は回数券の販売期限を設けたことにより増加し、土日利用分は登山、キャンプ客の増加に伴う売上げ増となった。

(1) 入浴促進とサービス向上

ア 西美濃御湯印めぐり

岐阜県、三重県内の11施設の温泉に入浴し、御湯印札を集める。

イ ポイントカードと抽選会の実施

ウ 館内イベントの開催

(2) あじさいの店

43事業者の登録があり、いなべ製品の販売や新商品の開発を通じて地域の活性化を図った。

(3) 青川峡キャンピングパーク優待券

8,049人に利用いただき、前年対比109%となった。

(4) 北勢線セット券

阿下喜温泉往復割引券の購入者は、前年対比114%となり、新型コロナウイルス感染症感染予防対策の緩和により利用増となった。

(5) 健康増進事業

ア トレーニングルームの利用促進

イ 体験ホールの活用

元気づくり体験、カワイ体操教室、サッカー教室、バレトン教室と連携し健康増進の機会創出につなげ、施設のPRと事業の定着を図った。

(6) 地域活性化

ア 古本市

地域住民の方が毎週水・土・日に開催し好評を得て定着している。

イ みたらし団子販売

地産地消の取組として、いなべ市産米で作ったみたらし団子を玄関前で販売。リピーター客もあり定着している。

(7) 施設関連工事、修繕等

ア シーケンサー（ヒートポンプを制御している機器）交換工事

イ 昇温熱源プレート、熱源プレートガスケット交換工事

令和4年度収支決算書  
正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(合 算)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	282,887	282,887	0
基本財産受取利息(注1)	282,887	282,887	0
②事業収益	263,152,722	273,855,999	△ 10,703,277
指定管理料収入	47,300,000	47,300,000	0
温泉利用料収入	46,222,280	44,220,340	2,001,940
施設利用料収入	30,847,560	32,676,567	△ 1,829,007
トレーニング利用料収入	870,300	878,100	△ 7,800
オートキャンプ収入	33,384,566	34,328,911	△ 944,345
かもしかキャンプフィールド収入	2,662,500	3,183,500	△ 521,000
コテージ等収入	67,703,729	76,252,410	△ 8,548,681
炭火焼ハウス収入	1,902,850	1,649,850	253,000
売店収入	18,780,425	20,046,282	△ 1,265,857
あじさいの店収入	3,277,966	2,595,925	682,041
レンタル収入	3,944,600	4,546,250	△ 601,650
キャンセル料収入	3,149,450	3,410,161	△ 260,711
その他の収入	3,106,496	2,767,703	338,793
③雑収入	1,397,199	4,142,211	△ 2,745,012
受取利息	1,399	1,211	188
雑収入	1,395,800	4,141,000	△ 2,745,200
経常収益計	264,832,808	278,281,097	△ 13,448,289

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経常費用			
①事業費	240,853,506	231,106,613	9,746,893
事業原価	12,433,053	10,162,584	2,270,469
期首棚卸高	9,090,133	7,290,466	1,799,667
売店仕入	10,674,330	11,455,007	△ 780,677
あじさいの店仕入	1,090,211	507,244	582,967
期末棚卸高	△ 8,421,621	△ 9,090,133	668,512
役員報酬	6,220,000	2,573,500	3,646,500
給与手当	70,885,124	73,518,257	△ 2,633,133
臨時雇賃金	3,751,167	3,676,754	74,413
退職金	510,000	80,000	430,000
法定福利費	8,382,576	8,768,089	△ 385,513
福利厚生費	4,315,486	5,021,633	△ 706,147
旅費交通費	118,890	56,791	62,099
通信運搬費	1,906,066	2,017,576	△ 111,510
諸謝費	22,130	42,521	△ 20,391
減価償却費	12,146,997	12,451,512	△ 304,515
賃借料	4,596,567	4,210,991	385,576
保険料	554,980	630,120	△ 75,140
修繕費	4,684,960	3,238,466	1,446,494
水道光熱費	32,990,995	23,381,861	9,609,134
消耗品費	13,958,371	17,465,429	△ 3,507,058
租税公課	10,369,378	11,811,148	△ 1,441,770

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
負 担 金	56,250	56,250	0
印 刷 製 本 費	1,449,554	1,616,723	△ 167,169
広 告 宣 伝 費	806,450	2,301,189	△ 1,494,739
支 払 手 数 料	2,847,399	2,601,058	246,341
諸 会 費	113,275	83,475	29,800
新 聞 函 書 費	23,640	128,705	△ 105,065
車 両 費	2,248,515	1,318,645	929,870
委 託 費	44,385,399	43,537,569	847,830
イ ベ ン ト 費	1,076,284	355,767	720,517
②管 理 費	1,974,771	1,050,506	924,265
役 員 報 酬	1,292,000	573,500	718,500
給 与 手 当	180,086	174,782	5,304
法 定 福 利 費	208,788	24,469	184,319
福 利 厚 生 費	11,323	12,388	△ 1,065
通 信 運 搬 費	9,577	8,437	1,140
水 道 光 熱 費	68,197	43,630	24,567
租 税 公 課	23,275	22,975	300
負 担 金	18,750	18,750	0
支 払 手 数 料	275	275	0
委 託 費	162,500	171,300	△ 8,800
経 常 費 用 計	242,828,277	232,157,119	10,671,158
当 期 経 常 増 減 額	22,004,531	46,123,978	△ 24,119,447
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
固 定 資 産 除 却 損	916,179	7,631,833	△ 6,715,654
経 常 外 費 用 計	916,179	7,631,833	△ 6,715,654
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 916,179	△ 7,631,833	6,715,654
税引前当期一般正味財産増減額	21,088,352	38,492,145	△ 17,403,793
法人税、住民税及び事業税	6,969,900	13,387,000	△ 6,417,100
当期一般正味財産増減額	14,118,452	25,105,145	△ 10,986,693
一般正味財産期首残高	225,755,852	200,650,707	25,105,145
一般正味財産期末残高	239,874,304	225,755,852	14,118,452
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	239,874,304	225,755,852	14,118,452

(注1) 基本財産受取利息

	当 年 度	前 年 度
受 取 利 息	300,000	300,000
償却原価法による償却費	△ 17,113	△ 17,113
	282,887	282,887

財 産 目 録  
令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
流動資産			
現金（現金手許有高）	3,992,795		
預金	107,296,592		
普通預金／三十三銀行 阿下喜支店	96,013,426		
普通預金／百五銀行 阿下喜出張所	4,066,486		
普通預金／桑名三重信用金庫 阿下喜支店	314,335		
振替口座／ゆうちょ銀行 名古屋貯金事務センター	6,671,332		
普通貯金／三重北農業協同組合 阿下喜支店	231,013		
未収入金（施設利用料 他）	7,284,379		
棚卸資産（売店商品 他）	11,368,228		
前払費用（飲食店営業許可会費 他）	8,450		
仮払金（年末調整未控除額 他）	189,857		
流動資産合計		130,140,301	
固定資産			
基本財産			
投資有価証券（第334回利付国債）	50,019,969		
基本財産合計	50,019,969		
その他固定資産			
建物（炭焼棟 他）	8,172,031		
建物附属設備（電気工事 他）	17,188,270		
構築物（植栽工事 他）	23,016,196		
機械装置（ヒートポンプ 他）	26,686,530		
車両運搬具（ハイゼットダンプ 他）	155,149		
工具器具備品（監視カメラ 他）	4,772,165		
ソフトウェア（予約システム）	290,950		
電話加入権	20,000		
長期前払費用（炊事棟負担金 他）	2,071,074		
その他固定資産合計	82,372,365		
固定資産合計		132,392,334	
資産合計			262,532,635
負 債 の 部			
流動負債			
未払金（未払給与 他）	13,023,192		
預り金（あじさいの店 受託販売預り金）	1,151,889		
仮受金（釣券代 預り金）	4,050		
未払法人税等（当期確定額）	6,969,900		
未払消費税等（当期確定額）	1,509,300		
流動負債合計		22,658,331	
負債合計			22,658,331
正味財産合計			239,874,304



## 令和5年度事業計画書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

青川峡キャンプパークは開設から21年目を、阿下喜温泉は開館18年目を迎える。

令和2年1月に国内で初めて感染者が報告された新型コロナウイルス感染症は3年を経過し、ようやく落ち着きが見られ、以前の日常へと生活環境も元の状況に近づきつつある。このような状況の中、両施設でも従業員等に感染者が発生し、温泉では休館を余儀なくされ、入場者の減少、レストラン運営事業者の撤退など、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受けた。

今年度も、国の指針に基づき感染予防対策を徹底しながら、継続的な運営に取り組んでいく。

### 1 青川峡キャンプパーク事業部

屋外レジャーが引き続き人気を集め、折りからのキャンプブームの影響と併せ、キャンプ業界に相次いで異業種が参入し、当施設開業以来の変革期を迎えている。

市内でも「Nordisk Hygge Circles UGAKEI」が本格的にオープンする。このような状況を踏まえ、当施設でも新型コロナウイルス感染症感染拡大以前の賑わいを取り戻すべく、今後の当施設のあり方について、スタッフ間で検討を進め、ファミリー層をメインターゲットとし安全・安心で快適な環境を利用者に提供する従来からの方向性をより太くして継続していくこととする。

#### 【運営の柱】

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染リスクの少ない持続的な運営の実施
- (2) 老朽化施設、設備の更新と修理
- (3) 人員不足の解消、スタッフのスキルアップ
- (4) 河川環境の維持
- (5) いなべ市、三重県及び市内施設との連携
- (6) オリジナル、オンリーワンの追求
- (7) PRと集客
- (8) 青川ブランドの確立と伝統づくりの推進
- (9) 運営計画の作成及び長期整備の実施

### 2 阿下喜温泉事業部

開館から18年目を迎え、当財団が平成22年度から指定管理者制度に基づき施設運営を行ってきたが、いなべ市の施設運営方針の変更に伴い、今

年度末をもって、阿下喜温泉の運営から撤退する。当施設は5月末で閉館し、いなべ市による施設の改修工事、準備期間を経て令和6年4月リニューアルオープンの準備が進められている。新運営事業者にスムーズな事業継承ができるよう関係者間での連携を密にして移行に取り組む。

同時に、5月末までは通常営業を行うことから、引き続き利用者の皆様が安全・安心にご利用いただけるよう施設の維持管理を継続し、利用客の確保と健康増進を第一に運営を行う。また、設備機器の管理を徹底し、必要な修繕等については、関係機関等と連携を取りながら実施する。

#### 【運営の柱】

##### (1) 入浴券関連

- ・回数券は令和5年3月末で販売終了し、4月以降は当日券のみの販売とする。
- ・ポイントデーの廃止

##### (2) 取引業者関連

- ・設備関連各事業者との契約解除及びメンテナンスの実施
- ・運営関連各事業者との契約解除
- ・あじさいの店納入事業者との契約解除

##### (3) 備品関連

- ・当財団の所有備品の移動
- ・市及び新運営事業者への移行
- ・不要備品の廃棄

##### (4) 従業員の雇用関連

- ・青川峡キャンプパークへの移籍
- ・新運営事業者への移籍
- ・退職

##### (5) 設備維持管理関連

- ・電解促進機器（塩素注入機器）電極、ホース交換

令和5年度 一般財団法人 ほくせいふれあい財団収支予算書

総括表

(単位 千円)

科 目	本年度	前年度	比 較
I 収入の部			
キャンピングパーク事業部	180,000	149,000	31,000
温泉事業部	56,140	116,000	△ 59,860
収入合計 (A)	236,140	265,000	△ 28,860
前年度繰越収支差額	8,200	360	7,840
収入合計 (B)	244,340	265,360	△ 21,020

科 目	本年度	前年度	比 較
II 支出の部			
キャンピングパーク事業部	169,700	140,800	28,900
温泉事業部	68,060	109,000	△ 40,940
支出合計 (C)	237,760	249,800	△ 12,040
本年度収支差額 (A) - (C)	△ 1,620	15,200	△ 16,820

令和5年度 キャンピングパーク事業部 収入予算明細書

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 収入の部			
1 事業収入			
施設利用収入	33,000	27,500	5,500
オートキャンプ収入	34,000	29,000	5,000
コテージ収入	20,500	17,600	2,900
アイランドコテージ収入	20,500	18,000	2,500
ログハウス収入	7,100	6,000	1,100
ログキャビン収入	7,600	6,500	1,100
トレーラーキャビン収入	3,100	2,600	500
CABIN'Gサイト収入	17,000	13,800	3,200
かもしかCF収入	4,500	3,600	900
炭火焼ハウス収入	3,000	2,500	500
売店収入	20,000	15,000	5,000
レンタル収入	4,300	3,500	800
イベント収入	1,500	600	900
キャンセル料収入	3,000	2,000	1,000
その他収入	590	490	100
計	179,690	148,690	31,000
2 基本財産運用収入			
利息収入(国債)	300	300	0
計	300	300	0
3 雑収入			
受取利息	1	1	0
雑収入	9	9	0
計	10	10	0
当期収入合計(A)	180,000	149,000	31,000
前期繰越収支差額	8,200	360	7,840
収入合計(B)	188,200	149,360	38,840

令和5年度 キャンピングパーク事業部 支出予算明細書

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
Ⅱ 支出の部			
1 事業費			
事業原価			
仕入高	13,000	12,000	1,000
計	13,000	12,000	1,000
2 管理費			
人件費			
役員報酬	3,800	2,250	1,550
給与手当	65,000	58,000	7,000
退職手当引当金	300	300	0
法定福利費	7,100	5,500	1,600
福利厚生費	4,500	2,500	2,000
臨時雇賃金	6,200	5,000	1,200
人件費計	86,900	73,550	13,350
経費			
旅費交通費	300	300	0
通信運搬費	1,400	1,400	0
諸謝費	100	100	0
保険料	800	700	100
水道光熱費	12,000	8,900	3,100
消耗品費	10,000	8,750	1,250
租税公課	10,000	6,400	3,600
負担金	400	400	0
印刷製本費	1,000	1,000	0
広告宣伝費	2,000	1,600	400
支払手数料	2,500	2,200	300
諸会費	100	100	0
新聞図書費	100	100	0
車両関連費	1,100	900	200
委託費	12,500	11,000	1,500
イベント費	1,500	1,000	500
修繕費	1,500	1,000	500
賃借料	2,000	1,600	400
経費計	59,300	47,450	11,850
計	146,200	121,000	25,200
3 固定資産取得支出			
その他の固定資産			
建物附属設備	2,000	2,000	0
構築物	2,000	2,000	0
工具器具備品	3,000	1,000	2,000
ソフトウェア	1,000	300	700
車両	500	500	0
計	8,500	5,800	2,700
4 予備費			
予備費	2,000	2,000	0
計	2,000	2,000	0
当期支出合計 (C)	169,700	140,800	28,900
当期収支差額 (A) - (C)	10,300	8,200	2,100

令和5年度 阿下喜温泉事業部 収入予算明細書

(単位 千円)

科 目	本年度	前年度	比 較
I 収入の部			
1 指定管理料	47,300	47,300	0
計	47,300	47,300	0
2 温泉利用料	5,350	48,300	△ 42,950
計	5,350	48,300	△ 42,950
3 トレーニング利用料	50	900	△ 850
計	50	900	△ 850
4 施設利用料収入			
マッサージ師	220	1,124	△ 904
マッサージ機	40	217	△ 177
ラフィーラ教室	0	1,659	△ 1,659
計	260	3,000	△ 2,740
5 売店収入			
あじさいの店 委託販売収入	2,530	13,200	△ 10,670
あじさいの店 自主販売収入	230	600	△ 370
あじさいの店 雑収入	10	100	△ 90
あじさいの店 計	2,770	13,900	△ 11,130
販売品(タオル・髭剃り他)	180	950	△ 770
自販機手数料	210	800	△ 590
販売品・自販機 計	390	1,750	△ 1,360
計	3,160	15,650	△ 12,490
6 その他収入			
公衆電話使用料	0	2	△ 2
光熱水費収入(食堂)	19	300	△ 281
テナント料	0	0	0
展示品販売手数料	0	247	△ 247
施設使用料(体験ホール)	0	300	△ 300
計	19	849	△ 830
7 雑収入			
受取利息	1	1	0
計	1	1	0
当期収入合計(A)	56,140	116,000	△ 59,860
前年度繰越収支差額	0	0	0
収入合計(B)	56,140	116,000	△ 59,860

令和5年度 阿下喜温泉事業部 支出予算明細書

(単位 千円)

科 目	本年度	前年度	比 較
Ⅱ 支出の部			
1 事業費			
事業原価			
あじさいの店委託販売原価	2,300	12,750	△ 10,450
あじさいの店自主販売原価	200	700	△ 500
あじさいの店 計	2,500	13,450	△ 10,950
物販品仕入高	280	1,070	△ 790
物販品 計	280	1,070	△ 790
計	2,780	14,520	△ 11,740
2 管理費			
人件費			
役員報酬	2,500	5,000	△ 2,500
給与手当	8,600	16,600	△ 8,000
退職手当引当金	740	1,000	△ 260
法定福利費	1,500	2,500	△ 1,000
福利厚生費	700	1,600	△ 900
人件費 計	14,040	26,700	△ 12,660
経費			
旅費交通費	0	100	△ 100
通信運搬費	220	390	△ 170
諸謝費	10	50	△ 40
水道光熱費	23,730	18,000	5,730
消耗品費	580	4,000	△ 3,420
租税公課	980	1,100	△ 120
印刷製本費	0	300	△ 300
広告宣伝費	0	100	△ 100
支払手数料	50	90	△ 40
新聞図書費	0	100	△ 100
車両費	60	160	△ 100
委託費	12,600	31,990	△ 19,390
イベント費	0	450	△ 450
修繕費	1,560	5,000	△ 3,440
貸借料	450	2,000	△ 1,550
返還金	1,000	0	1,000
経費 計	41,240	63,830	△ 22,590
計	55,280	90,530	△ 35,250
3 固定資産取得支出			
その他の固定資産			
建物附属設備	0	500	△ 500
構築物	0	1,000	△ 1,000
工具器具備品	10,000	400	9,600
車両	0	50	△ 50
計	10,000	1,950	8,050
4 財政調整基金			
財政調整基金	0	0	0
計	0	0	0
5 予備費			
予備費	0	2,000	△ 2,000
計	0	2,000	△ 2,000
当期支出合計 (C)	68,060	109,000	△ 40,940
当期収支差額 (A) - (C)	△ 11,920	7,000	△ 18,920

## 報告第10号

令和4年度一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ決算等の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により一般社団法人グリーンクリエイティブいなべの経営状況について、次のとおり報告する。

令和5年8月30日提出

いなべ市長 日 沖 靖

- 1 令和4年度事業状況報告書及び収支決算書
- 2 令和5年度事業計画書及び収支予算書



一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

令和4年度事業状況報告書及び収支決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

令和5年度事業計画書及び収支予算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

# 令和4年度事業状況報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

今期は、新型コロナウイルス感染症の影響も徐々に薄れ、これまで規模を控えてきた集客型の催事等が各地で動き始めました。当社団の事業においても、人数や運用方法で開催の難しかった交流型の催事開催等も可能になり、にぎわいの森だけでなく、市内各地でこれまで以上に幅広い活動を実施しました。

また、組織としての地域との繋がりを活かし、特にインバウンドを中心とした旅行業事業の体制づくりも着実に進めています。外国人旅行者を取り巻く環境は、航空運賃の高騰が続いており厳しい状況ですが、渡航の制限が徐々に解かれ、着実に改善に向かっており、当社団も来期の外国人旅行者の受入予約が決定しています。

さらに、宇賀溪の新キャンプ場における飲食サービスの提供支援、いなべ市の新たな施策であるグリーンインフラに関する取組など、新たな事業に挑戦し、社会的にも経済的にも地域に貢献してまいりました。

以下、事業別に実施状況を報告します。

- 1 ファシリティマネジメント事業
- 2 地域商社事業
- 3 まちづくり事業
- 4 その他事業
- 5 参考

## 1 ファシリティマネジメント事業

### (1) 庁舎周辺管理業務

#### ア 管理業務

業務	作業内容	実績
外部管理業務	草取り・清掃	4, 108時間
	草刈り・剪定	198時間
	草木処分	11, 607kg
シビックコア棟清掃業務	清掃全般	1, 228時間

#### イ マネジメント業務

##### (ア) 施設利活用の促進

ZUTTO Hula for Life	令和4年5月3日
いなべ sound of GREEN	令和4年5月21日
小さな北欧美術館	令和4年8月18日～28日
ヴィアティンサッカーパーク	令和4年10月9日
いなこねマルシェ	令和4年10月23日
竹灯り	令和4年12月1日～25日

##### (イ) 利用相談及び調整

いなべの写真展	令和4年4月17日～5月4日
選挙準備	令和4年6月16日、7月11日
京産大生受入	令和4年7月3日～4日、9月10日～11日
草花の配布	令和4年7月16日
県イベント調整	令和4年9月21日～12月25日
長寿福祉課事業	令和4年10月8日
笠間保育園応援展示	令和4年10月8日～24日
地域福祉課事業	令和4年10月15日

##### (ウ) 修繕・安全管理等

パラソル等備品の安全確認
雨樋清掃
豪雨、積雪等の施設内確認及び整備
蜂の巣、蛇等の除去
散水ホース修繕
各種看板設置
漏電時等のトラブル対応

### (2) にぎわいの創出

#### ア 日曜マルシェ

開催：42回 出店者数：183店（市内65店、市外118店）

レジカウント：2,685件 売上総額：2,515,950円

#### イ ワークショップ運営

(ア) 缶バッヂ作り 令和4年5月22日、6月26日、7月24日、8月28日（80組）

- (イ) アダストリアプレイタウン 令和4年6月4日～5日 (237人)
- (ウ) 梅シロップ作り体験 令和4年7月2日 (21人)
- (エ) かぼちゃランタン作り 令和4年10月28日～29日 (20組)
- (オ) 炭オブジェ作り体験 令和4年11月3日 (16人)
- (カ) こども花塾 令和4年12月4日 (19人)

ウ 地域連携型イベントの開催

- (ア) フライイベント ZUTTO 令和4年5月3日
- (イ) いなべ sound of GREEN 令和4年5月21日
- (ウ) こどもサマーデイ 令和4年8月6日
- (エ) ヴィアティンサッカーパーク 令和4年10月9日
- (オ) いなこねマルシェ 令和4年10月23日

(3) inabe's shop 及び情報発信コーナー「31スタジオ」の運営

ア 地域商材の紹介と販売 店頭売上 11,928,165円 取引事業者 65者

(参考) 昨年実績：店頭売上 6,584,180円 取引事業者 50者

イ いなべ市消防団応援チケット 3,220,000円

ウ 市内の情報収集及び発信

(4) 施設の経済波及効果測定

ア 2021年度三重県内経済波及効果 3.06億円

うち、粗付加価値誘発額 1.77億円

うち、雇用創出効果は、雇用者所得誘発額 0.71億円、雇用者誘発数 31人

イ いなべ市観光入込客数 (うち、にぎわいの森)

- ・2018年 431,632人
- ・2019年 800,542人 (345,999人) 5月開業
- ・2020年 722,710人 (363,740人)
- ・2021年 683,189人 (374,491人)

2 地域商社事業

(1) 地域回遊イベント・企画の実施

ア 市民向けキャンプイベント (青川峡キャンピングパーク連携)

実施日 令和4年10月14日～10月15日 参加者 5組 19人

イ ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 三重いなべ (三十三総研との連携事業)

実施日 令和5年2月25日 参加者 104人 市内協力団体 16団体

(2) 地域資源を活かした商品開発・販路開拓

ア 商品開発

(ア) いなべのあられ「二之瀬越25号線」

岐阜県海津市との連携。いなべの米×日比あられ株式会社

販売数 400個 (3月末時点)、販売期間 令和5年2月11日～

販売場所 市内4店舗、市外2店舗

(イ) そばがきぜんざい手作りセット「蕎乃善哉」

いなべの蕎麦、小豆×沙羅餐（さらざん）

販売期間 令和5年3月24日～

販売場所 市内3店舗

イ 販路開拓

(7) 新規取引先調整

- ・スーパーサンシ桑名店等3店舗で「お茶のぶさんのかりんとう」の販売開始
- ・津センターパレスで、いなべ産蕎麦の取引開始
- ・美し国みえマルシェに「お茶のぶさんのかりんとう」出品

(4) 市外での出展等

- ・第6回いいよん！よっかいちフェスティバル（近鉄百貨店四日市店）  
令和4年4月20日～24日
- ・森、道、市場2022（ラグーナ蒲郡）令和4年5月27日～29日
- ・OutdoorCityいなべサスティナブルマルシェ（ミッドランドスクエア）  
令和4年8月16日～21日

(3) 野遊びSDGs 広報業務

ア 外国人旅行者をターゲットとした記事の掲載

(7) 旅行ガイド「Petit Fute」110,000部 令和4年9月15日

(4) 旅行ガイド「DESTINATION JAPON」35,000部 令和4年10月10日

（ターゲット：一般旅行者、エージェント、トラベルデザイナー、インフルエンサー）

イ 現地エージェントを対象としたセミナー開催

令和4年10月4日 参加者24人

※当日の運用は当社契約のエージェントが実施

ウ その他

- (7) 外国人旅行者をはじめとする本市への来訪者をターゲットとした外国語版動画制作
- (4) 来訪者向けチラシ制作
- (ウ) 各施設でのサイン等の提案

(4) 野遊びSDGs 旅行商品造成業務

ア 外国人旅行者をターゲットとした旅行商品の造成 2件

(7) 地域の事業者と連携したモデルコースを造成

(4) 旅行会社、雑誌社等ファムトリップ

開催日 令和4年6月29日～7月1日 参加者 フランス人3人

(ウ) ノアソビSDGs推進協議会視察研修受入

開催日 令和4年11月10日～11日 参加者21人

(エ) 国内在住外国人向けモニターツアーの実施

開催日 令和5年2月18日～19日 参加者 フランス人4人

イ 地域事業者向け研修会

(7) 第1回 令和4年8月4日 座学及びグループワーク

(4) 第2回 令和4年10月17日～18日 視察研修／津市美杉町

(5) 山辺店舗群実証実験

ア MobileHUTTE (ダイハツ工業との連携開発による軽トラ用の屋台) 企画進行管理

(7) 試験車両の管理

(イ) 車両運用課題等のフィードバック (市及びダイハツ工業)

(ウ) 新規車両開発ディレクション (開発事業者への情報フィードバック)

イ 実証運用

市内外で年間 122 回運用

メ〜テレコラボ展開 ドデスカ! 20 周年記念イベント「ドデ祭」出展

トヨタグループイベント出展 など企業連携も促進

(6) 山辺商品開発

ア いなべ菓子「ののか」

販売開始 令和4年11月26日 3月末までに330個販売

イ 山辺資源の活用

(7) キャンプイベントでの竹の活用 開催日 令和4年8月19日~21日 参加者7組

(イ) いなべの木の実でつくろう! 開催日 令和4年11月3日 参加者30人

(ウ) 竹細工職人が教える鍋敷きづくり 開催日 令和4年12月17日 参加者30人

ウ 山辺ビジネス構築

車コンセプト車両架装 (メ〜テレ「ハピキャン」連携モデル)

(7) サイクルツーリズム支援

ア サイクルイベント等への支援

イ サイクルラック保守

(7) 市内サイクルラック・スポットの状況確認 64か所

(イ) 新規設置 3か所

※ウェブサイトの情報更新も実施

### 3 まちづくり事業

(1) 生業、移住、子育てなどをテーマとしたイベント・企画の実施

ア みどりのオープンスペースを考える「構想会議」

(7) 第1回 令和4年7月25日 22人

(イ) 第2回 令和4年8月19日 4人

(ウ) 第3回 令和4年9月5日 13人

(エ) 第4回 令和4年12月5日 15人

イ 人材発掘・育成研修

(7) 岐阜県施設見学・研修 令和4年8月22日

森林総合教育センター及び道の駅「美濃にわか茶屋」 参加者7人

(イ) 安全管理研修

イベント等実施に伴うスキルアップ研修 令和4年10月20日

講師：プラムネット株式会社 アウトドア共育事業部統括リーダー 渡辺直史氏

参加者15人

(ウ) クリエイター研修 (カメラマン講座、デザイナー講座)

市内クリエイターを講師とした地域向け研修 令和5年1月14日、21日  
参加者15人（うち3人が新規事業立ち上げ）

ウ その他イベント等

(7) 屋根のない学校20周年企画×Inabe Green Lab. 令和4年11月12日  
市内事業者の参画20人 参加者600人

(4) 星ヶ丘ボタニカルタウン構想イベント出展・登壇 令和5年3月18日

(2) 各テーマに沿った媒体制作

ア タブロイド紙「inabe NOWTO」の製作 2回発行

(7) 令和4年10月号 あなたの描く未来を教えてください

(4) 令和5年3月号 「人」と「情報」が集まる社交場

イ 協力者

誌面掲載者91人 制作等参画9人

4 その他事業

(1) 宇賀溪新キャンプ場関連事業

ア 宇賀溪体験コンテンツ造成

(7) 環境省：国立・国定公園の利用拠点の魅力創造による地域復興推進事業  
アウトドア有識者によるモニターツアー及び体験コンテンツ造成

(4) 三重県：ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業  
造成した体験コンテンツのPR及び販路の開拓

イ カーディナーとタイアップしたイベント支援

令和5年3月18日～19日 オープン前の「Nordisk Hygge Circles UGAKEI」を利用したイベントの支援。ワークショップディレクション等

ウ 宇賀溪新キャンプ場飲食サービス事業

当該施設の事業のうち、プライベートエリアで提供する飲食サービス、物販等の売り場づくり等の支援

5 参考 受賞歴

(1) 地域プロモーションアワード2022 ふるさとパンフレット大賞「優秀賞」

(2) 第12回地域再生大賞 優秀賞受賞

(3) 第8回環境省グッドライフアワード 実行委員会特別賞「SDGsビジネス賞」受賞

(4) 地方創生☆政策アイデアコンテスト2020 優秀賞

## 令和4年度収支決算書

令和4年4月1日

令和5年3月31日

(単位：円)

### <収入の部>

科 目	当年度	前年度	前年度との比較	備考
業務受託収入	64,516,092	53,566,149	10,949,943	
補助金収入	13,847,000	12,000,000	1,847,000	いなべ市、環境省
ショップ収入	16,198,637	11,000,480	5,198,157	inabe's Shop、イベント
受講料収入	119,015	323,150	△ 204,135	イベント時受講料
雑収入	126,946	80,603	46,343	利息、視察資料
収入合計	94,807,690	76,970,382	17,837,308	
前年度繰越金	4,794,132	1,927,430	2,866,702	
合計	99,601,822	78,897,812	20,704,010	

### <支出の部>

科 目	当年度	前年度	前年度との比較	備考
商品仕入	19,831,251	9,489,970	10,341,281	inabe's Shop、イベント、宇賀溪準備
広告宣伝費	2,259,694	24,071,783	△ 21,812,089	各種プロモーション、野遊びSDGs広報事業
荷造運賃	0	31,060	△ 31,060	
会場借上料	845,455	0	845,455	イベント会場借上料
給与手当	18,176,794	12,098,022	6,078,772	職員3人、アルバイト、市派遣職員手当、宇賀溪準備
賞与	3,180,320	1,553,530	1,626,790	
外注費	34,042,227	6,950,293	27,091,934	施設管理、プロモーション、野遊び事業
法定福利費	5,247,760	3,692,032	1,555,728	厚生年金、健康保険、雇用保険、市職員負担金
減価償却費	912,453	1,671,271	△ 758,818	キッチンカー制作、冷蔵ショーケース
修繕費	157,000	154,352	2,648	ショップ天井断熱
レンタル費	66,300	20,052	46,248	イベント什器
消耗品費	5,614,181	2,362,685	3,251,496	宇賀溪準備
水道光熱費	0	3,852	△ 3,852	
旅費交通費	1,403,096	1,134,403	268,693	通勤手当、出張旅費
租税公課	196,850	63,444	133,406	償却資産税、印紙
交際接待費	219,155	54,576	164,579	出張土産、講師謝礼
保険料	538,690	361,340	177,350	事業活動包括保険、中退共掛金
通信費	960,447	680,172	280,275	電話、切手、Dropbox
諸会費	125,660	251,961	△ 126,301	観光協会(負担金含む。)、商工会
車両関係費	228,825	281,073	△ 52,248	ガソリン代
貸倒繰入額	48,800	101,738	△ 52,938	
会議費	14,447	0	14,447	会議茶菓子代
リース料	2,525,000	3,145,450	△ 620,450	軽トラリース
報酬料金	941,712	1,247,510	△ 305,798	会計士顧問料、アドバイザー料
研修費	6,455	69,774	△ 63,319	視察、資格講習
雑費	688,625	295,137	393,488	
修繕引当金繰入	0	3,000,000	△ 3,000,000	
法人税、住民税及び事業税	72,000	1,318,200	△ 1,246,200	
予備費	0	0	0	
支出合計	98,303,197	74,103,680	24,199,517	
期末繰越利益剰余金(繰越金)	1,298,625	4,794,132	△ 3,495,507	
支出計	99,601,822	78,897,812	20,704,010	



自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 31 日

損 益 計 算 書

科 目	金 額	円
【純 売 上 高】		
業 務 受 託 収 入	64,516,092	
補 助 金 収 入	13,847,000	
シ ョ ッ プ 収 入	16,198,637	
受 講 料 収 入	119,015	94,680,744
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	1,149,821	
10% 仕 入 高	7,700,497	
8% 仕 入 高	11,495,776	
合 計	( 20,346,094)	
期 末 棚 卸 高	514,843	19,831,251
売 上 総 利 益		( 74,849,493)
【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】		
広 告 宣 伝 費	2,259,694	
会 場 借 上 費	845,455	
給 料 手 当	18,176,794	
賞 与 費	3,180,320	
外 注 費	34,042,227	
法 定 福 利 費	5,247,760	
減 価 償 却 費	912,453	
修 繕 費	157,000	
レ ン タ ル 費	66,300	
消 耗 品 費	5,614,181	
旅 費 交 通 費	1,403,096	
租 税 公 課	196,850	
交 際 接 待 費	219,155	
保 険 料	538,690	
通 信 費	960,447	
諸 会 費	125,660	
車 両 関 係 費	228,825	
貸 倒 繰 入 額	48,800	
会 議 費	14,447	
リ ー ス 料	2,525,000	
雑 費	688,625	
研 修 費	6,455	
報 酬 料 金	941,712	78,399,946
営 業 損 失		( 3,550,453)
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	200	
雑 収 入	126,746	126,946
経 常 損 失		( 3,423,507)
税 引 前 当 期 純 損 失		( 3,423,507)
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		72,000
当 期 純 損 失		( 3,495,507)

貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 33,757,213】	【流動負債】	【 16,890,539】
現金及び預金	6,855,313	買掛金	2,234,731
売掛金	25,914,760	未払費用	11,621,633
商品	514,843	未払消費税等	1,082,300
未収入金	35	預り金	1,915,875
未収還付税金	622,800	法人税等充当金	36,000
貸倒引当金	△150,538	【引当金】	【 7,800,000】
【固定資産】	【 2,231,951】	修繕引当金	7,800,000
(有形固定資産)	( 2,081,951)		
車輜運搬具	667,079	負債の部合計	24,690,539
工具器具備品	1,414,872		
(投資その他の資産)	( 150,000)	資本の部	
保証金	150,000	【株主資本】	【 11,298,625】
		(資本金)	( 10,000,000)
		基金	10,000,000
		(利益剰余金)	( 1,298,625)
		繰越利益剰余金	1,298,625
		純資産の部合計	11,298,625
資産の部合計	35,989,164	負債及び純資産の部合計	35,989,164

# 令和5年度事業計画書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

いなべ市は、現在、市内回遊促進、農業・商業振興、生業支援、移住促進、市民協働促進、持続可能なまちづくりといった課題に直面しています。これらの多様な行政課題を理解し、各行政部門と連携可能な公共性の側面と、スピードと柔軟性をベースに広く市民感覚と顧客目線を取り入れる企業性の側面を併せ持つまちづくり事業に取り組み、引き続きグリーンクリエイティブいなべを理念としたまちづくりを推進します。

新型コロナウイルス感染症の影響が薄れ、依然として配慮は必要であるものの、従来のような集客・交流型のイベント開催が可能となってきました。今後ますます、市内での地域活動が活発化していくことが予想されます。今年度は、必要な調査や分析を行い、昨今の社会情勢や顧客ニーズに合わせ、改めてにぎわいの森を核としたまちづくりを促進します。

また、昨年まで準備を進めてきたインバウンドの事業や宇賀溪キャンプ場の事業など、稼ぎを生み出す事業と、まちづくりの人材発掘及び育成の事業を掛け合わせ、地域と一体となって持続可能な体制づくりに取り組みます。

## 1 ファシリティマネジメント事業

“にぎわいの森”を含む庁舎周辺施設の環境を良好な状態に保持するとともに、各テナントとの連携調整、利用者のニーズ把握、課題解決に取り組むことで施設の満足度向上につなげます。特に今年度は調査・分析に重点的に取り組み、今後のまちづくりの方向性の決定に活かします。

また、新たに飲食サービス事業を開始し、令和5年4月3日にグラウンドオープンするNordisk Hygge Circles UGAKEIのプライベートエリアへの食の提供を行う施設の整備、新たに計画されている農業公園の施設の整備等、主に地域内での施設価値向上につなげます。

### 【運営の柱】

#### (1) 庁舎周辺管理業務

- ア 庁舎周辺植栽管理・清掃管理、シビックコア棟清掃
- イ マネジメント業務

#### (2) にぎわいの森

- ア イベント・体験等によるにぎわいの創出
- イ アンケート調査・分析、経済波及効果の測定
- ウ inabe's Shop 運営
- エ にぎわいの森ウェブサイト、SNS等での情報発信

#### (3) 宇賀溪

- ア 飲食サービスの提供
- イ イベント等催事の開催

#### (4) 新規事業開発

農業公園新施設事業のスキーム検討、その他施設関連事業開発

(5) 山辺店舗群実証実験

MobileHUTTE(ダイハツ工業との連携開発による軽トラ用の屋台)を利用した実証実験

2 ツーリズム事業

分野の異なる地域資源や人などをつなぎ、来訪者の地域回遊を促進するなど、新たな交流と人の流れを創出する。当期は、昨年まで準備を進めてきたインバウンド事業により実際に地域への誘客が始まる。これに伴い、受入れのさらなる課題の抽出と改善に取り組む。また、連携する事業者実際に収益をもたらすことができるように、当社団としてもビジネススペースの体制づくりに取り組む。

また、観光とは別軸で、企業研修の受入れにも着手し、地域の事業者との関わりの場を設け、これまでとは違う切り口での地域活性化も模索する。

【運営の柱】

(1) インバウンド商品販売

- ア フランス団体旅行の受入れ
- イ 旅行エージェントへの売り込み

(2) 旅行商品の造成・受入体制の構築

- ア 着地型ツアー商品の開発
- イ モニターツアー等での課題抽出と解決
- ウ 受入体制の構築（インバウンド対策含む。）

3 地域デザイン事業

子育てや世代間交流など、地域課題の解決につながる事業を実施する。将来のまちづくりを担う人材の発掘及び育成を目的に、活躍の場の創出や学びの機会を得るための企画を実施する。

当社団が各種調整役を担い、発掘した人々に焦点を当て、紙媒体や Web 等といった幅広いメディアを利用しつつも、統一された世界観を持って情報発信を行う。

【運営の柱】

(1) 生業、移住、子育てなどをテーマとしたイベント・企画の実施

- ア まちづくり会議の開催（妄想会議、構想会議）
- イ 学びの機会となる講座やイベント、体験型ワークショップの開催

(2) 各テーマに沿った媒体制作

- ア タブロイド紙等の製作
- イ まちづくりのポータルサイトの運営

(3) 地域資源を活かした商品開発・販路開拓

地域性の高い商品の開発

(4) まちづくりの調査・研究

- ア まちづくりに関する情報の収集及び研究
- イ 人材育成のための研修

## 令和5年度収支予算書

令和5年4月1日

令和6年3月31日

(単位：千円)

### <収入の部>

科 目	当年度	前年度	増減	備考
業務受託収入	62,200	63,946	△ 1,746	いなべ市他
補助金収入	10,000	16,000	△ 6,000	いなべ市他
ショップ収入	18,000	12,000	6,000	inabe's Shop
受講料収入	0	0	0	
宇賀溪事業収入	30,000	0	30,000	レストラン営業等
ツーリズム事業収入	4,000	0	4,000	旅行業
雑収入	100	100	0	利息、視察資料
収入合計	124,300	92,046	32,254	
前年度繰越金	1,298	4,794	△ 3,496	
合計	125,598	96,840	28,758	

### <支出の部>

科 目	当年度	前年度	増減	備考
商品仕入	38,000	10,800	27,200	ショップ、宇賀溪、ツーリズム
広告宣伝費	2,300	25,000	△ 22,700	
荷造運賃	0	50	△ 50	
会場借上料	1,000	0	1,000	イベント会場借上料
給与手当	24,000	15,844	8,156	職員5人、アルバイト3人、市派遣職員手当
賞与	4,800	3,100	1,700	
外注費	34,000	15,300	18,700	施設管理、シビックコア清掃、旅行業
法定福利費	7,259	4,099	3,160	厚生年金、健康保険、雇用保険、市職員負担金
減価償却費	913	1,700	△ 787	キッチンカー、冷蔵ショーケース等
修繕費	200	200	0	
レンタル費	50	110	△ 60	イベント什器
消耗品費	2,500	2,730	△ 230	
水道光熱費	0	0	0	
旅費交通費	1,360	1,395	△ 35	通勤手当、出張旅費
租税公課	1,187	80	1,107	償却資産税、印紙、消費税
交際接待費	300	1,215	△ 915	講師謝礼
保険料	1,340	480	860	事業活動包括保険、中退共掛金
通信費	1,000	700	300	電話、切手、Dropbox等
諸会費	30	30	0	観光協会、商工会
車両関係費	250	300	△ 50	ガソリン代
貸倒繰入額	100	100	0	
会議費	0	0	0	
リース料	2,525	3,200	△ 675	軽トラ、荷箱リース
報酬料金	900	1,300	△ 400	会計士顧問料、アドバイザー料
研修費	0	500	△ 500	視察等
雑費	300	317	△ 17	
修繕引当金繰入	0	3,000	△ 3,000	
法人税、住民税及び事業税	100	5,000	△ 4,900	
予備費	1,184	290	894	
支出合計	125,598	96,840	28,758	
期末繰越利益剰余金（繰越金）	0	0	0	
支出計	125,598	96,840	28,758	